

2025年11月17日

令和7年度 ユタ安全対策連絡協議会 議事録

1 概要

開催日時	2025年11月15日（土）11：00～14：00	
開催場所	Summit Academy	
出席団体	末日聖徒イエス・キリスト教会 (ソルトレイクシティ)	末日聖徒イエス・キリスト教会 (プロボ)
	ユタ日本語補習校	在デンバー日本国総領事館

2 議事

（1）開会挨拶

在デンバー日本国総領事館首席領事より開会の挨拶として以下のとおり発言。

本年3月に前任地の在香港総領事館より着任した。

昨年は中国国内において、登校中の日本人児童が襲われて死亡する事件が発生し、海外における日本語教育施設における安全対策が非常に注目されている。

9月にはコロラド州のエバーグリーン高校での銃撃事件が発生したり、ミシガン州では末日聖徒イエス・キリスト教会の施設でも銃撃事件が発生し、ショックを受けた方も少なくなかったのではないかと存ずる。

当協議会には教育関係者・教会関係者に出席いただいており、日頃より安全に対する高い危機意識を持たれていることと存ずるが、この協議会を通じ、さらに安全に関する連携を深めることができれば幸い。

安全対策は国や地域によっても違いがある。それらは事件事故だけでなく、慣れない土地での生活においてメンタル面にも影響するものと考えられることから、今回はメンタルヘルスをテーマに講習をお願いしている。是非、各団体へ情報を共有していただきたい。

（2）最近の治安情勢と安全対策（別添1：最近の治安情勢と安全対策）

在デンバー日本国総領事館警備対策官から以下のとおり説明。

ア 2024年に発生した全米の犯罪件数及びユタ州の犯罪件数を人口10万人あたりで比較すると、ユタ州は強制性交と窃盗を除いては全米値より低い数値となり、比較的治安が良い。

イ ユタ州の2020年からの犯罪件数は暴力犯罪は横ばいだが、財産犯罪は約33%減少している。

ウ ソルトレイクシティなどの都市部では犯罪率が高くなる傾向にあり、その数値は全米の数値以上となる（注意喚起）。

エ 2024年の全米の銃撃事件（FBI統計）は、事件件数（24件）、被害者数（10

- 6人)、犯人数(25人)、大量殺人件数(3件)であった。
- オ 2023年と比較すると、どの数値も50%程度減少しているが、具体的な減少理由は公表されていないため、一過性の減少の可能性もあり、今後も十分な注意が必要。
- カ 最も多かったのはテキサス州の4件。コロラド州では1件発生した。具体的な発生場所はオープンスペース(街中、公園など)12件、商業施設4件、教育施設4件、政府施設3件、教会礼拝堂1件であった。
- キ 銃撃事件への対応として「逃げる」「隠れる」「戦う」の3項目及び具体的な内容が資料に記載されている。
- ク 最近の事例として、SMSやテキストメッセージによる詐欺について、実際に受信した文面をもとに注意喚起。
- ケ テロや銃撃事件等は人が多く集まる場所やイベントで発生する傾向があるため、これから季節(サンクスギビング及びクリスマス等の行事)における注意事項を「安全対策のための三原則」を示して注意喚起。
- コ 参考情報として、2023年の交通事故件数(ユタ州及び全米比較)について、ユタ州の事故件数は280件で全米では36番目、人口10万人あたりの発生件数は8.2件で全米では43番目であった。
- サ ユタ州の死亡事故件数は全米に比べ平均値以下であるものの、冬季の道路は積雪や凍結も発生することから十分に気をつけて運転するよう注意喚起。
- シ 質疑応答
- (ア) 銃撃事件について、ユタ州では2024年は発生していないとされているが、本年(2025年)に発生したデモ最中の銃撃や、大学で発生した著名人の事件は対象となるか。
- (回答) F B I 統計における銃撃事件及び犯人の定義は、公の場において人を殺害することを目的とした行為(銃撃)をしている個人又は複数人とされている。よって、ギャングや麻薬関連の事件、家庭内のDV等は件数から除外される。デモ最中の銃撃は不審者に対して警備スタッフが発砲したものが一般人に当たってしまった事故、大学での事件は捜査中ではあるがテロ事件としてカウントされる可能性がある。
- (イ) SMSやテキストメッセージによる詐欺について、多種多様な通知がくるが、本物の通知を見分ける方法はあるか。
- (回答) 一見するだけで見分けるのは困難であり、表示される受信番号を偽造する技術もあることから、受信したメッセージから返信するのではなく、自身で該当する組織等を検索するなどし、問い合わせることを推奨する。
- (3) 総領事館からの連絡事項
- ア e-証明書の対象拡大について、本年9月30日以降、オンライン交付が可能な電子化

した証明書（e-証明書）の発給対象を拡大し、出生証明、婚姻証明、離婚証明、戸籍記載事項証明についても発給が可能となった。詳細は資料を参照いただきたい。（別添2：電子化した証明書（e-証明書）の発給対象となる証明書の拡大について）

- イ 旅券及び証明を申請する際の戸籍謄（抄）本の提出について、本年3月24日より「戸籍電子証明書提供用識別符号」（以下、「符号」という。）を提示することで紙の戸籍謄（抄）本の提出が不要となっている。また、オンラインにて申請する場合には申請画面に符号を入力することで申請が可能となる。詳細は資料をご参照いただきたい。（別添3：在外公館で旅券及び証明を申請する際の戸籍謄（抄）本）の提出について）

ウ 質疑応答

- （ア）「符号」を取得するのにマイナンバーカードが必要か。

（回答）取得する方法によって異なり、オンライン（マイナポータル）で取得する場合にはマイナンバーカードが必要となるが、市区町村の窓口で取得する場合には必ずしもマイナンバーカードではなく、一般的な身分証の提示で取得することが可能である。

- （イ）一度「符号」を取得し、所持していれば、いざパスポートを紛失した場合等に改めて取得する必要はないということか。

（回答）「符号」の有効期限は3か月となっている。

（4）その他（質疑応答・意見交換）

- ア 本年9月にミシガン州の末日聖徒イエス・キリスト教会施設で発生した銃撃事件を受け、同教会内で安全対策に関する周知等は行われたか。

（回答：末日聖徒イエス・キリスト教会関係者）安全対策に関し、既存のルール（戸締まり、不要な出入口の施錠、駐車車両の管理、安全対策手順の確認、2名以上での見回り等）を再度徹底するよう周知が行われた。

集会の特殊性（来訪者を受け入れることを目的としている）を考えると、安全対策とは相反する部分があり対応が難しいが、関係者による声掛けによって集会への参加を目的として来訪しているかを確認し、目的外の来訪者に対しては入館させないようにしている。

- イ 銃撃事件等に関し、引き続き十分な注意や安全対策が必要と認識。その上でユタ州における銃器等の保有率を知ることで今後の参考にしたい。

（回答：総領事館）銃器の保有率等について確認し、今後の協議会で共有する。

（5）閉会

（6）スズキ・セラピー代表 鈴木 雅子氏による「子供のメンタルヘルス及び在外における

「孤独・孤立」に関するプレゼンテーション（別添4：メンタルヘルス講習）

ア プレゼンター自己紹介

イ プレイセラピーに関する説明

子どもが言葉で表現するのが苦手な場合に、遊びを媒体にして自分の気持ちや考えを表現し、心理的な問題解決を行うながら療法で、大人にも有効。

ウ 子供の自我の発達と課題（タスク）

（ア）子供の自我は胎児のころから発生し、成長の過程とともに課題（タスク）が変化する。

（イ）例えば3歳～6歳の遊びの重要性は量をこなすことであるが、7歳～11歳の時期には、量から質に転換し、遊びなどに質を求めるようになる。。

（ウ）11歳を過ぎると、自分は誰か？という自我が芽生え、今まで積み上げてきたことが自身のアイデンティティとなる。

（エ）一般的に反抗期と呼ばれる時期は、自我形成の過程で為し得なかった部分をやり直そうとしていると言われている。

（オ）シェア（おもちゃなどの貸し借り）は5歳～6歳になるまでは自発的なシェアは無理（発達学上）。しかし、親の半数以上は2歳くらいまでに上手にシェアする子供になって欲しいと望んでいる。無理にシェアを強要した場合、共有の喜びや社会性スキルの発達の遅れが出ることがある。

エ 脳の部位と働き

（ア）小脳・脳幹は「は虫類の脳」と呼ばれ、平衡感覚、生命維持、睡眠、呼吸などを司る。

（イ）視床下部は「哺乳類の脳」と呼ばれ、記憶・五感の中権、喜怒哀楽、ストレス、ホルモンなどを司る。

（ウ）大脳は「霊長類の脳」と呼ばれ、実行機能、思考、計画などを司る。

（エ）子どもは自己調整機能（セルフ・レギュレーション）によって、五感で感じインプットしたことを制御・処理するが、セルフ・レギュレーションができず、センソリー・オーバーロード（感覚が強すぎて、心身ともに負可がかかる状態）になると、影響が内外に発生する。内に向いた場合はうつ、不安、自己嫌悪などが発生し、外に向いた場合には怒り、攻撃的、自己防衛などが発生する。

オ 恐怖やストレスを感じた時に起こる心身的反応

（ア）交感神経とは、意識とは別に心拍、血圧、体温などに影響を与える神経。

（イ）副交感（リラックス）神経が働くと呼吸や心拍は下がるが、感情が凍結される。

（ウ）過度なストレス・恐怖を感じた場合、まず交感神経の働きにより、血圧や心拍数が上がり、「闘争・逃走」の反応が起り、続いて副交感神経の働きで「凍結、投降・服従」の反応が現れる。

カ 気持ちを言葉で表現しよう

（ア）子どもにとって、感情を言葉に表現するのは難しい作業のため、親（大人）が子どもの行動や仕草から感じた気持ちを言葉にして代弁する。

- (イ) 大切なのは感情の会話を共有し、コネクト（つながる）こと=共同レギュレーション。
(ウ) 共同レギュレーションにより、脳から愛情ホルモンが出て、コネクトしているという安心感に繋がる。

キ 主なこころの病気（症状）

- (ア) うつ病：気分の落ち込み、興味・喜びの消失、泣くのが止まらない、睡眠障害、食欲障害、すぐにキレる、イライラ、人との接触を避ける、ゲームなどに依存、死にたいなどを口にする。
(イ) 不安症：強い不安や恐怖心、焦り、そわそわと落ち着かない、不眠、食欲不振、ひどいケースではパニック障害。

ク ADHD（注意欠如・多動症）

- (ア) ADHDは脳内の情報処理スピードが早く、一点集中してしまうがために、早口になったり、話が脱線したりする。
(イ) 特徴として、不注意（異常な集中力により、その他のことが注意散漫になる、忘れ物が多い）、多動症（じっとしていることが苦手、落ち着きがない、貧乏搖すり等）、衝動性（感情や行動を抑えられない、思ったことを口に出す、キレやすい）などの3種類がある。
(ウ) 3種類の特徴が合わさったものを混合型という。

ケ ASD自閉症スペクトラム

- (ア) 対人において目を合わせるのが苦手、その場の空気を読むことが苦手などコミュニケーションに難しい部分がある。
(イ) 感覚が過敏なことから、精密さや正確さを重視し、思いとおりにならなかつたりするとパニックを起こす場合がある。

コ 発達障害とニューロ・ディバーシティ

- (ア) 発達障害は就学前から兆候が見られ、社会生活において不利と思われる「障害や疾患」を言う。
(イ) 発達障害を病的とすると差別になるとの観点から、神経経路の違いによる「個性」とみて、その多様性を社会の中に生かしていく考え方を「ニューロ・ディバーシティ」といい、近年活発化している。

サ カウンセリングを行える免許の種類

- (ア) カウンセリングを行うことの出来る免許は複数ある。
(イ) 保険は病気と見なされたものが対象となることから、カウンセラーの中には相談者は病気ではないとし、保険適用を受け付けないこともある。
(ウ) ユタ州の一般的なカウンセリングの料金は1時間あたり120～150ドル、保険適用ならば、個人負担額は平均30～50ドルとなっている。

シ 海外における邦人の孤独・孤立

- (ア) 外務省は海外における邦人の孤独・孤立に関するアンケート調査（令和5年実施）の

結果を公開した。

- (イ) この結果、孤独感が「しばしばある、常にある」と回答した人に関する主な属性として、20代、西ヨーロッパもしくは北米に在住、女性・独身、収入を伴う仕事なし、英語が苦手、必要最低限の外出、対外的なコミュニケーションはあまりない、経済的・健康的な状況が良くないといった結果が出ている。また、居住国国籍の配偶者あり（いわゆる国際カップル）の邦人も、孤独感を強く感じると回答しているのも特徴的である。
- (ウ) 日米における子育ての違いについて具体例にて比較し、子育て中に経験する親の孤独を、グリーフ（喪失）の4段階モデルを使用して説明された。

ス ハーフ・ミックス・国際児のアイデンティティ

- (ア) 日本と海外にルーツを持つ子供たちは、「第三のアイデンティティ」と呼ばれ、この第三のアイデンティティは親からの影響と自身の経験から養われる。

- (イ) 但し、親のアイデンティティとは本質的に異なるものである。

セ メンタルヘルスの改善法

メンタルヘルスの改善法として、生活にリズムをつける、自然と触れ合う、躊躇よりもつながりや愛着を重視、手遊び・ハグなどで安らぎを与える、肯定する・認めてあげること、考え方や感情を表に出す、共同レギュレーションが重要である。

ソ ユタ州に登録されているプレイセラピストサイトの紹介

The Utah Association for Play Therapy (<https://www.utahplaytherapy.org/>)

タ 質疑応答

- (ア) ティーンエイジャー（思春期等の子ども）に対するプレイセラピーは効果的か。

(回答) ティーンエイジャーには大人としての自我もあり、抵抗もあるが、ぬりえやサンド（箱庭）などを通じて話を聞き、自分の興味のあることを引き出すことも可能であり、有効である。

- (イ) うつ病に関し、症状の特徴と自身を比較し、自己判断することは可能か。

(回答) 自身が当てはまるかを確認することは可能。但し、カウンセラーや医療従事者はマニュアルに沿って、症状が該当しているかを数値化する。また、それだけでは不十分なため、さらに話を聞くことで最終的な判断をしている。

- (ウ) うつ病の症状がある人へはどのように接すればよいか。

(回答) 対象者の症状が気になったからと、専門家に見てもらうよう促すのは強制的にられかねないため、まずは相手の話を傾聴し、相手からの信頼感を得ることが大切。その上で、深刻な状況にあることを丁寧に伝え、診療を促す。話を聞く際は、むやみに長時間聞くのではなく、曜日や時間を限るなどの境界線を引くことで自身の安全（心の余裕）を確保する。

- (エ) 子供の自我の発達と課題に関し、年齢毎に課題などが違うとされているが、順序が入れ替わることもあると考えるがいかがか。

- (回答) 指摘のとおり。一例を示したが、臨機応変に対応することが重要。
- (オ) 一般的な知識としての子供のメンタルヘルスについては十分理解できた。できれば発達障害について、教育の場面ではどのように子供に接したらいいのか、症例などを交えた対策方法を知りたい。
- (回答) 後日となるが、学術研究データやそれに特化した専門機関を紹介することが可能。
- ナ メンタルヘルス及び在外における孤独孤立に関する情報提供
- (ア) 外務省海外安全ホームページ
在外邦人の孤独・孤立相談窓口
(<https://www.anzen.mofa.go.jp/life/info20210707.html>)
- (イ) 988 (Call)
911に代わる英語によるメンタルヘルス相談窓口。24時間全米のどこからでも接続でき、口頭だけでなくテキストメッセージによる相談も可能。

添付資料	別添1：最近の治安情勢と安全対策 別添2：電子化した証明書（e-証明書）の発給対象となる証明書の拡大について 別添3：在外公館で旅券及び証明を申請する際の戸籍謄（抄）本の提出について 別添4：メンタルヘルス講習
------	--